



2024年2月29日

各位

会 社 名 琉球アスティーダスポーツクラブ株式会社
(コード番号 7364 TOKYO PRO Market)
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 早川 周作
問 い 合 せ 先 取締役 CFO 管理本部長 田野口 浩太
(TEL 098-851-8701)

連結業績予想と実績値との差異、特別利益及び特別損失に関するお知らせ

当社は、2023年2月28日に公表いたしました2023年12月期通期(2023年1月1日～2023年12月31日)の業績予想と実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、2023年12月期通期において、特別利益及び特別損失を計上いたしましたので、併せてお知らせします。

記

1. 通期連結業績予想との実績値との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2023年12月)	562	△48	△48	△51	△31円68銭
当期実績値 (B) (2023年12月)	579	△95	△93	△95	△59円06銭
増減額 (B - A)	17	△47	△45	△44	
増減率 (%)	3.0	—	—	—	

2. 差異の理由

売上高については、アスティーダサロン事業が2023年5月より運営を開始し収益化するとともに12月には沖縄アリーナでエグゼクティブサロンを開催したことにより当初予想比で17百万円(3.0%)増加し、579百万円となりました。

利益面に関しましては、アスティーダサロン事業が58百万円の営業利益となりましたが、スポーツ関連事業における運営費用の増加や、前年度に実施した飲食店舗の縮小等による売上高の減少等の要因により営業損失となったため、当初予想を下回る結果となりました。

3. 特別利益及び特別損失の計上について

飲食事業用の設備に関して、店舗縮小の影響を受け一部の固定資産の売却を行い、固定資産売却益 2,500 千円を特別利益として、固定資産売却損 665 千円を特別損失として計上しました。

また、一部発生した遊休資産について一定期間使用や売却が見込めない資産 1,394 千円については減損損失を計上しました。

上記の特別利益及び特別損失につきましては、本日公表いたしました「2023 年 12 月期決算短信[日本基準] (連結)」に反映しております。

以上